

「九州大学学術研究都市」



Seminar in TOKYO

セミナーin東京 2020

オープンイノベーションが創る次世代産業
ーファインマテリアルから空飛ぶクルマまでー

日時 令和2年 12/1 火

セミナー／13:30～16:55(13:00開場)
名刺交換会／17:00～18:00

会場 ハイアットリージェンシー東京
(東京都新宿区西新宿2丁目7-2)
会場／桃山

定員 100名
(先着順)

参加費 無料

オンライン同時開催
(ZOOMを用いた「ウェビナー」)

申込方法は裏面へ

◆主催者挨拶

(公財)九州大学学術研究都市推進機構 理事長

貫 正義

◆九州大学挨拶

国立大学法人九州大学 理事・副学長

荒 殿 誠 氏

◆九州大学学術研究都市の紹介

(公財)九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹

本 田 一 郎

◆講演 (13:55 ～ 16:55)

『産学連携の総論』

九州大学 副理事 学術研究・産学官連携本部 教授

大 西 晋 嗣 氏

『プラスチックで次世代モビリティを』

九州大学 大学院 工学研究院 教授
次世代接着技術研究センター センター長

田 中 敬 二 氏

『植物の成長促進と有用含硫化合物の蓄積 ～硫黄代謝の基礎研究から見出された有用性～』

九州大学 大学院 農学研究院 准教授

丸 山 明 子 氏

『高分子膜による高効率のCO₂分離回収 ～ネガティブ・エミッションへの挑戦～』

九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 准教授

谷 口 育 雄 氏

『「空飛ぶクルマ」の社会実装における 社会的課題の解決に向けて』

九州大学 大学院 法学研究院 教授

小 島 立 氏

『架橋酵素が繋ぐ異分野融合バイオ研究の展開 ～基礎研究からスタートアップ起業まで～』

九州大学 大学院 工学研究院 教授 KAICO株式会社 アドバイザー

神 谷 典 穂 氏

◆名刺交換会 (17:00～18:00)

主 催：公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構 共 催：九州大学学術研究都市推進協議会

後 援：国立大学法人九州大学、福岡県、福岡市、糸島市、一般社団法人九州経済連合会

PROGRAM

ORGANIZATION FOR PROMOTION ACADEMIC CITY BY KYUSHU UNIVERSITY

九州大学 副理事 学術研究・産学官連携本部 教授

大西 晋嗣氏

2003年に(株)クボタに入社、2007年より関西TLO(株)に入社、大学特許のマーケティング活動に従事。2013年より同社代表取締役社長(～2018年6月)。2017年より京都大学産学官連携本部を兼務、2018年6月に京大オリジナル(株)を設立、同社取締役。2020年より九州大学学術研究・産学官連携本部にて従事。京都大学大学院農学研究科修了。



九州大学 大学院 工学研究院 教授

田中 敬二氏

1997年九州大学大学院工学研究科博士後期課程修了。米国ウィスコンシン大学マジンソン校、九州大学大学院工学研究院助手、助教授、准教授を経て、2009年より同教授。2018年より科学技術振興機構プログラムマネージャー、2019年より九州大学次世代接着技術研究センター長。専門は高分子材料、界面工学。Polymer Journal編集長。アメリカ物理学会フェロー、日本学士院学術奨励賞、日本学術振興会賞など。



九州大学 大学院 農学研究院 准教授

丸山 明子氏

東北大学大学院理学研究科生物学専攻 博士後期課程修了後、日本学術振興会PD、理化学研究所植物科学研究センター 研究員、理化学研究所基礎科学特別研究員、福井県立大学生物資源学科 講師、を経て2010年より現職。生物の必須栄養素である硫黄を中心に、植物の栄養獲得機構や同化と代謝の仕組みとその調節機構について研究している。



九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 准教授

谷口 育雄氏

1999年京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了。京都工芸繊維大学繊維学部助手、米国マサチューセッツ工科大学博士研究員、地球環境産業技術研究機構化学研究グループ主任研究員を経て2012年12月より現職。高分子材料化学を専門とし、特に高分子膜によるCO₂分離回収を主とするCO₂回収貯留技術の研究開発を進めている。



九州大学 大学院 法学研究院 教授

小島 立氏

東京大学法学部卒、ハーバード・ロースクール法学修士課程(LL.M.)修了。東京大学大学院法学政治学研究科助手、九州大学大学院法学研究院助教授、准教授を経て、同教授。専門は、知的財産法、文化政策、科学技術イノベーション政策。私たちが多様性と包摂性を兼ね備えた形で科学技術の成果や文化的表現を享受できるための制度設計について教育研究を行っている。



九州大学 大学院 工学研究院 教授

神谷 典穂氏

1998年九州大学工学研究科分子システム工学専攻博士課程修了後、東京大学工学系研究科化学系生命工学専攻・助手、MIT化学科・客員研究員を経て、2002年10月九州大学工学研究院応用化学部門・助教授、2010年12月より現職。2018年6月KAICO株式会社アドバイザー。研究テーマは生体触媒を駆使した生体分子工学。



申込方法

「九州大学 学術研究都市推進機構」ホームページの九大学研都市トピックスより『2020年12月1日(火)東京セミナーを開催します(Web同時開催)』をクリックし、『イベント申し込み』よりお申し込みください。ZOOMウェビナーについては同じページの別リンクからお申し込みください。

<https://www.opack.jp>

九州大学 学術研究都市推進機構

検索



※会場での聴講の注意事項

- ・会場での聴講をご希望の場合、定員を超えて参加出来ない場合のみ、ご連絡させていただきます。
- ・申し込み後、事前にお送りする参加票、資料及び案内等はございません。当日は名刺にて受付いたしますので、ご持参のうえ会場へお越しください。
- ・当日は必ずマスクを着用し、発熱・咳など体調がすぐれない場合は、参加をお控えください。
- ・受付時に体温測定をさせていただきます、37.5度以上の場合は入場出来ません。

※ZOOMによるウェビナーでの注意事項

- ・事前に配布する資料はありません。
- ・ZOOMウェビナー終了後のアンケートにご協力ください。

【個人情報の取り扱いについて】 ご回答いただいた個人情報につきましては、本セミナー開催及びメールマガジン配信以外には使用しません。



申込締切

会場 令和2年11月24日(火) 先着順

※定員100名になり次第、締め切らせていただきます。

ウェビナー 令和2年11月29日(日) ※定員はありません

会場

ハイアットリージェンシー東京

東京都新宿区西新宿2-7-2 桃山 定員100名

■徒歩での経路

- 新宿駅西口より徒歩約9分
- 地下鉄大江戸線都庁前駅A7出口C4連絡通路(6:00～23:00)経由で徒歩1分
- 地下鉄丸の内線西新宿駅より徒歩約4分



■お車での経路

- 首都高速新宿出入口より約2分
- 羽田空港より約30分
- 成田国際空港より約90分

■無料送迎シャトルバス

新宿駅西口ハルク前よりホテルまで、シャトルバス(無料送迎)が20分間隔で運行しております。

